

## 基本目標③

## 心豊かで文化を育む人づくりのまち

## 学校教育

- 校舎の改修や高速大容量通信ネットワーク構築、食育の充実を図る給食の提供など教育環境の整備を図ります。
- 平和教育推進事業の一環として、中学2年生の広島派遣を引き続き実施します。

## 生涯学習の推進

- 「いつでも、どこでも、だれでも」が生涯にわたって学び続けられる学習の機会や情報の提供に努め、市民相互の交流、地域や市民団体との連携を図り、市民が主体となった生涯学習活動ができる環境づくりを目指します。

## 青少年健全育成

- 子どもの人権問題やSNSを利用したことによるネットトラブル対策に関する啓発活動を行うとともに、地域の青少年健全育成活動関係者や教職員の協力のもと、巡回活動などを実施します。

## スポーツの振興

- 市民一人ひとりが、生涯にわたって健康でいきいきと暮らすため、健康づくりや競技スポーツまで、それぞれの体力に応じて、いつでも、どこでも、スポーツ活動を行うことができる環境を整備し、各種スポーツ教室やスポーツ大会を開催します。

## 文化芸術の振興

- 文化協会やガイドボランティア等市民団体との協働により、文化財の活用を図りながら各種事業を行うとともに、本市より輩出した多くの文化人についても引き続き情報発信を行います。

## 基本目標④

## 人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち

## 農業の振興

- 効率的な営農に向けて、土地利用の適正な管理や担い手への農地集積・集約化の推進に引き続き取り組みます。
- 収益性の高い農産物の生産・販売、6次産業化への取組を引き続き支援し、地元で採れた安全・安心な農産物の地産・地消を推進します。

## 商工業の振興

- 愛知県や名古屋港管理組合などと連携し、航空宇宙産業を始め、名古屋港に関連する物流関連企業等の誘致を進めます。

## 観光の振興

- 地場産業である金魚、三ツ又池公園における芝桜を観光資源の中心として活用し、市内外へ情報発信をし、市の観光推進を図ります。

## 消費者対策

- 海部地域消費生活センターを中心として、海部地域の市町村と連携を組み、消費者教育・啓発や情報提供の強化、消費生活相談体制の一層の充実に努めます。



三ツ又池公園の芝桜

## 基本目標⑤

## 良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち

## 下水道整備

- 汚水適正処理構想に基づき市街化区域および人口集中地域を重点整備区域とし、効率的な公共下水道整備とコスト縮減の取組を進めます。

## 道路網の整備

- 都市計画道路名古屋第3環状線および弥富名古屋線等の道路整備促進を関係機関へ積極的に要望します。
- 木曽川高潮堤防未整備区間の整備に併せて、国道1号の尾張大橋架け替えの早期事業採択および地域高規格道路一宮西港道路の早期実現に向けて関係機関へ積極的に要望します。

## 弥富駅周辺環境の充実

- JR・名鉄弥富駅自由通路および橋上駅舎の整備については、関係機関等との調整を進めていきます。
- 都市拠点となる弥富駅周辺については、関係住民の皆様とまちづくりについて、勉強会を継続していきます。

## 交通網の充実

- コミュニティバスについては、令和元年度に実施した各種調査、住民アンケート、ワークショップ等の検証を行い、地域公共交通活性化協議会において、運行方法、バスの形体など、社会情勢やニーズの変化に合わせた地域公共交通網形成計画の見直しを行います。



きんちゃんバス

## 新たな活力の創出

- 令和4年4月開業予定の名古屋競馬場については、地域貢献、賑わい創出を呼び込むチャンスとして捕らえ、地元意見もお聞きし愛知県競馬組合および金シャチ名古屋競馬場PFI株式会社に対して、賑わい交流拠点として魅力ある施設になるよう要望していきます。

## 港湾地域等の整備促進

- 新たなコンテナターミナルの整備や、名古屋港の魚釣り施設として鍋田ふ頭先端の整備について、事業が早期に実現されるよう、引き続き名古屋港管理組合を始めとする港湾関係団体に要望していきます。

## 基本目標⑥

## 市民と行政がつながり、共につくるまち

## 持続的な行財政運営

- 公共施設再配置計画および個別施設計画の方針に基づき、施設ごとの長寿命化改修や維持管理等に係る具体策の検討を行います。
- 自主財源の確保に向けて、新たにふるさと納税をしていただいた方への返礼品の送付を開始します。

## 市民協働の推進、コミュニティの強化

- 令和2年度からの事業実施に当たっては、地域の実情を踏まえ、各コミュニティ推進協議会において、地域に合った、そして、独自性を出した事業を実施していただくとともに、補助金の交付対象事業の緩和や申請等の窓口を統一するなど、利便性を図ります。

## 情報の共有

- SNSなどを活用して、若い人たちにも市政に対して関心を持っていただけるよう、効果的な情報発信や内容の充実に努めます。